

あくね



12月
NO. 213

市民会館建設計画は専門委員で

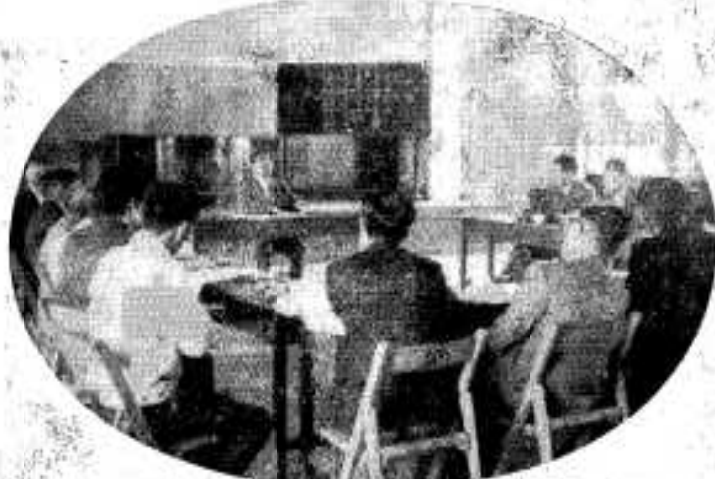
各種団体代表を委員に委嘱

阿久根市民会館の建設起債は、さる九月、国から承認されました。そうして、九月の第三回定例市議会で、建設のための補正予算も可決され、本年度から二カ年計画で、建設に着手することになって

います。この市民会館は、おたくしども市民が、前からぜひほしいと願っていたものです。そうして、市の文化や娯楽の中心として、あらゆる会合に利用され、また、市民に親しまれ、誇りとなるものでなければならぬと思ひます。

そのため市長は、みなさま方もっとも希望される市民会館を、希望されるところに建設しようと市内の各階層からつぎの十四人の方々を専門委員に委嘱し、ご意見をお聞きすることにしました。

市助 役 江良英千代
市議会議員 坂元善文



(審議中の市民会館建設専門委員会)

青年団連絡協議会長 坂元 輝雄

第一回の専門委員の会議は、十一月十三日に開かれ、市長はつぎのことを審議してもらおうと諮問しました。

一、市民会館建設の全体計画について。

二、工事内容について。

三、市民会館の敷地決定について

四、施設内容や利用計画について

委員は、串木野市にこのほど市民会館ができたので、これなどを視察参考にしたとして、十二月一日には、第二回の会議を開らさ

した。ただ今、いろいろ慎重に審議しあらゆる角度からこの問題を検討して

います。そうして、十二月の中旬までには、結論を出そうと急いで

議会で陳情を検討

これよりさき、九月の第三回定例市議会に、福祉会館建設場所(別名市民会館)について、本町の区長奥野善則さんほか二十三人から陳情書が出ていました。

これに対し、議会では、別に特別委員会をつくり、上野・川路・平石・船元・末吉・浜崎・平国・

浜ノ上の八氏を委員にえらび、この事情を検討しています。

この問題も十二月の第四回定例市議会には、決論が出されることでしょう。

また、市民会館の敷地は、約一ヘクタール(三千坪)は必要だとされています。

工費八千二百万円

建設計画をのぞいてみますと、工費は約八千二百万円、本年度は第一期工事として、四千四五六万円をあててあります。

市民会館は、本館とホールとかなり、本館は鉄筋コンクリート二階建の四二・六坪となつてい

ます。内部には、第一会議室・第二会議室・第一学習室・第二学習室・結婚式場・新郎控室・新婦控室・事務室・館長室・社協室・婦人室・児童室・宿直室ほか控室・倉庫便所・廊下調理室の各部屋がありま

す。これらの部屋は、それぞれの目的に使われ、同時にいろいろな会合に利用できるでしょう。

ホールの方も鉄筋コンクリート二階建で、四〇四坪あります。内部には、控室・更衣室・観客席・喫煙室・映写室などがあり、約一千三百人を収容できます。

設計図によりますと、市の大きな行事を行なうのにふさわしく、まことに明るく、りっぱなものよう

表紙

農耕機械競技会

寺下マツエさん
(阿久根農高三年生)

十一月十三日、波留の浜田橋降り、紅二点(阿久根農高生)もまじり、農耕機械競技会が行なわれました。

当日の成績は、く動型とけん引型にわけ、つぎのとおりでした。

く動型

- 1等 末吉謙一
- 2等 植村幹男 江崎利広
- 栗林万吉
- 3等 協園番樹 寺地雷春
- 大石一男 峯 徳一
- 田上拓郎
- 4等 新坂典久 中岡太市
- 中野 実 橋元康行
- 赤塚和広 藤越 保
- 川本信利
- 5等 上村輝男 出口修一
- 川原 忠 堂前美恵子
- 陳尾行男 松下博人
- 坂松弘保 波留正男
- 永田元一 寺下マツ子
- 橋手武男

けん引型

- 1等 橋本一教
- 2等 西平田定
- 3等 廣田一行
- 4等 園田重徳
- 5等 遠矢善一

楽しい冬休みに

子どもの健康管理



(戸外で元気に遊ぶ子どもたち—大丸真のたんぼにて)

市内の各小中学校などは、十二月二十五日から、いつせいに冬休みに入ります。

この時期は、年末年始のあわただしいときですから、とかく子どもを放任しがちになります。しかも、子どもたちの健康管理は、学校から家庭へ、パトロンタッチされるのです。

とくに、寒さもきびしくなり、かぜなどがはやる時期ですから、子どもの健康には、細心の注意が必要でしょう。

かぜは、万病のもとなどといわれて、いろいろな病気の要素をもっているものです。

かぜには、体の冷え込みや過労などからおこる普通のかぜと、インフルエンザウイルスによる流行性のかぜとがあります。

予防としては、つねに栄養や休養に気をつけて、体の調子をととのえ、うがいを行なうことです。

インフルエンザは、伝染しやすいというだけでなく、肺炎やじん炎などの余病をひきおこしやすいので、前もって、予防注射を受けることが大切でしょう。

はやりだしたら無理な運動はやめさせ、疲れないように注意することです。

つぎに、着物は、わたくしたちの体温を保つためや、体をけがから守るために着るものです。

冬はとかく厚着をしやすい、その上、汗をかいたり、着がえいやがりにくいため、不潔になりがちです。

ですから、体を清潔にし、できるだけ薄着にして、皮ふが活動しやすいようにすることが必要です。

そのために、着物は、軽くて体温をよく保ってくれるものを選び

ましよう。

寒さがきびしくなると、あまり活動はしなくても、カロリーはたくさん必要になります。

とくに、発育さかりの子どもは脂肪やたんぱく質などをじゅう分とることが大切です。また、野菜や果物なども、たくさん食べさせるようにしてください。

さらに、わたくしたちの骨の発育に役立つものとして、ビタミンDがあります。これは、太陽光線の紫外線が、そのつとめを完全に果たしてくれます。

この紫外線は、太陽エネルギーの中わずかにパーセントくらいで、透明なガラスでも通りにくいものだそうです。

ですから、天気の良い日には、できるだけ戸外に出て、直接日光にあたるようにしましょう。

学校とちがつて、家庭では、勉強の姿勢が悪くなったり、照明が不じゅう分だったり、テレビを長時間見過ぎたりします。

そのために、目が疲れやすくなり、それが重なる、近視になります。とくに注意してください。

冬休み中は、テレビなどのプログラムを選び、生活計画の一部となるような見方を、させることが大切でしょう。

また、子どもにとって、誘惑の多い、心のゆるみがある時期ですから、かたてにまして、注意深い心のくぼりと、豊かな愛情をもって、子どもを導きましょう。

女性とお酒

このころは、都会地農山村を問わず、女性がお酒を飲む機会が多くなったようです。

元来、女性の方がお酒に強いといわれていますが、これはむしろ、ご婦人という立場から、酔って乱れることを警戒する心理的な強さからでしょう。

しかし、女性の体は男性よりデリケートにできているので、酒毒の及ぼす影響は大きいと考えなくてはなりません。ことに乳のみ子のある方はじゅう分気をつけたいものです。

さてご婦人でも、年末年始には、このお酒を飲む機会が多くなります。ふだんからたしなまれている方は別として、はじめてだったりすると、飲む要領がわからないので、さされるままにピッチをあげるとたいへんなこととなります。

おいしいと思っても、いそがず、ゆっくり、少しづつ飲むことがいちばん肝心です。また悪酔いしないために、あらかじめ腹ごしらえしておくとか、飲む前に、チーズや牛乳、ビタミン剤、メチオニン系の薬をのんでおくことも効果があります。

奈良漬でも酔う人がいます。こんな人は異常体質ですから、お酒をすすめられても、はつきり断つたほうがいいでしょう。

今月のことば

十二月のことを師走(しわす)ともいわれ、どなたにも忙しい月です。

手順を考え、年内にすませなければならぬものは、手ぎはよく片づけて、新しい年をすっきりとした気分を迎えるようにいたしましょう。

- 4日 世界人権宣言記念日
- 7日 国民金融公庫面額調査種とう・ジフアリア予防接種始まる
- 8日 青少年問題協議会
- 10日 定例教育委員会
- 11日 民生委員協議会総会
- 14日 新生活運動協議会
- 16日 戦没者慰霊式
- 17日 秋季清潔検査始まる
- 18日 市P連総会
- 22日 冬 至
- 25日 クリスマス
- 28日 冬休み始まる
- 31日 第二十四回農委総会 保険・市県民納期 ご用納め 大みそか



昭和三十九年もあとわずかで終ろうとしています。どなたもこの一年を振り返り、感慨深いものがあることではないでしょうか。

◎十二月の健康

寒くなるのと外出もおっくうになり、部屋にとじこもりがちです。そこで、一酸化炭素による中毒事件が多くなります。

一酸化炭素の中毒は、まず頭がボーッとなり、気分が悪くなり、ハヤ気がしたりします。

正月は家族本位で

年末年始の生活を合理化

市や新生活運動協議会では、年末年始の生活を合理化しようと、つぎのとおり呼びかけています。

●家族本位に、みんなであらゆる正月を迎えましょう。

●市内全家庭とも国旗をかかげ、門松は枝松や門松カードを使いましょう。

●正月料理は簡単にし、夜の九時以後の酒飲みは遠慮しましょう。

●盃(さかづき)のやりとりは、しないようにしましょう。

●お年玉はつつしみましょう。

●新年のあいさつ会に参加し、年始回りなどのむだをはぶきましょう。

こんなときは、一刻も早く新鮮な空気を吸い、あまり体を動かさず、静かに寝ることです。もちろん、すぐ医者に見てもらいます。冬になるとふえるのに、お子さまのヤケドがあります。ひどいになると生命にかかわり、かるくともみにくいあとが残ります。

くらしのシオリ

●買物は早目に 大人数の家庭はもちろん、小人数のところでも冬の衣料計画は主婦のなやみの一つでしょう。新しい衣料を買う場合は、なるべく早目に用意したいものです。月はじめの方が値段も安目で、押しつまるにつれて値上がりするものです。

●大そうじも早目に 障子やふすまのつくり、張りに入れ、山や空地・道路などに火のついたまま捨てないこと。

かえは、ぜひ中旬までにすませておきましょう。大そうじのとき、家具類の配置をかえると、新しい年を迎えるという新鮮な気分になるものです。大みそかというと毎年のことながら、気がかりあせって、いらいらしがちです。そう急がないものは、適当に来年に回して、とりあえず新年を迎える準備から急いでください。どなたもどうぞよいお年をお迎えください。

油断は火事のもと

歳末の火災予防

十二月は師走とよばれ、気ぜわしく暮らつかないものです。また気象的にも空気の乾燥や強い北風など悪条件が重なるため、大火災になることがひじょうに多くなっています。

●これからは、火災などの危険物を取り扱っているので、火災のとり扱いは細心の注意が必要で、火災は、ちよつとの不注意から起こるものですから、これを予防するために、みなさん一人一人のかねての心がけ以外にはないのです。

●一般家庭の電灯のソケットの規格は、六アンペア(六〇〇ワット)が限度ですから、無理なタコ足配線等はしないこと。また、ヒューズのかわりに、銅線や鉄線などを使用しないこと。

●又子どもの火遊びはさせないこと ●石油油など油類を取扱う場合には消火器、砂などを用意しておく。

●明るい家庭や部落をつくりましょう。 ●酒を飲んでからの車の運転をやめ、駐車、道路での遊びなど、交通安全にとめましょう。 ●むだな習慣はできるだけやめ、

●「暴力追放」には、積極的協力しましょう。 ●戸締り・鍵かけを履行し、火の用心をいたしましょう。 ●忘年会・年始会・七草など、その目的を考え、はでにならないようにしましょう。

●煙突・煙道の手入れ 煙突・煙道はつねに手入れをし、火粉などの出ないように、金網を使用すること。

●電気関係 一般家庭の電灯のソケットの規格は、六アンペア(六〇〇ワット)が限度ですから、無理なタコ足配線等はしないこと。また、ヒューズのかわりに、銅線や鉄線などを使用しないこと。



お知らせ板

年賀状は早く

阿久根郵便局では、年末をむかえ、つぎのことをお願いしていただきます。

●年賀状は十二月二十二日ごろまでお出しください。

市内あてと市外とにわけ、できるだけ郵便局の窓口にお出しください。

●小包やカレンダー・新聞雑誌などの第三種以下の郵便物は、十二月十五日ごろまでにお出しください。小包は、十二月十六日以降受け付けを制限することもあります。

●年末から年始に旅行されるご家庭では、郵便受箱がないので、年賀状を配達できない場合があります。ぜひ郵便受入れ口、または受箱を設けてください。

●犬はかならずつないでおいてください。

心配ごと相談

十二月四日から十日までは、毎年全国的に行なわれる「人権週間」です。

みなさん、わたくしたちは、幸福な生活を営むために、生命・身体

の安全・思想の自由などの権利をもっています。

しかし、現実にはなかなかむづかしいことです。みなさま方の周囲には、いろいろむづかしい問題があることでしょうか。

何かお困りの方、あるいは心配ごとはありませんか。市内には琴平町に横間さん、臨本に井上郷右衛門さんが、人権擁護員としておいでになります。どうぞご遠慮なくご相談ください。

松くい虫の駆除

松くい虫は、十一月いっぱいまで移動を停止し、来春二月ごろまで越冬します。今で徹底的に駆除すれば、来春の発生をくいとめることができます。

●松や山の仕事が一段落したら、つぎの点にご注意の上、徹底的に松くい虫を駆除してください。

●駆除剤は森林組合に準備してあります。無料で差し上げます。

●松くい虫の被害木だけでなく、

その周囲の木も切り倒して区別してください。

●光れる山であれば全部伐採し、移植したほうがよいでしょう。

●被害木であっても、そういたんでいなければ、普通木と同じように売買できます。その場合、森林組合の証明をもらってください。

歳末募金に寄付

阿久根市役所の佐野信義さんは六ヶ月前に、お金(一千二〇〇円)を拾い、警察署に届けていました。

しかし、期限がきても落し主があらわれないので、本人に渡されました。信義さんは歳末募金にその金額を社会福祉協議会にご寄付くださいました。

ご用納めは二十八日

市役所始め官公署のご用納めは十二月二十八日です。しかし、農協・郵便局・銀行など金融機関は、三十一日までつとめます。

●ご用納めは一月四日です。その間、市役所は休みますが、死亡届とか埋葬許可などは受け付けます。

明るい一家



ア...ン...テ...ナ

★田代中工作室完成★

このほど、田代中学校の工作室ができました。自動カンナ、旋盤、卓上ボールパン、グラインダーなどが揃い、今まで、廊下や土間で行なっていた技術課程も、勉強しやすくなりました。



★楯さんの胸像除幕式★

伊庄右衛門さんの胸像は、11月11日お孫さん、たつ子さん(阿中3年)の手によつて除幕されました。

伊さんの功績をたたえるために、市が市立図書館の庭にたてたものです。



★第2回市民運動会★

第2回市民運動会は、11月1日、阿中校庭で、行なわれました。A、B、ブロックに別かれて競い、Aでは阿久根校区Bでは山下校区が優勝しました。お年寄りの宝釣りなども行なわれました。

ア...ン...テ...ナ

